

脱炭素社会の実現に向けて

世界各地で発生する自然災害に象徴される地球温暖化、不足する食料や水、資源・エネルギーの確保など、持続可能な社会の実現へ向けての課題は山積しており、地球規模での取り組みが求められています。

こういった状況を受けCOP21で採択されたパリ協定に私たちは賛同し、環境問題を最重要経営課題の一つとして位置づけ活動を進めています。

CO2排出量削減目標を設定

脱炭素社会・循環型社会の実現へのさらなる貢献を目指して、CO2排出量の中期削減目標を設定しました。

2030年に2019年度比30%以上のCO₂排出量削減を第一目標として、これまで進めてきたエネルギー使用の効率化、省エネ設備の利用等に加え、生産・調達・販売などサプライチェーン全体における排出量削減活動に取り組んでいきます。

活動範囲を広げ脱炭素の活動を推進

これまでおもに進めてきた、ガス・電力使用の効率化、エコ電力の活用といった自社を主体とした取り組みから、サプライチェーン全体まで範囲を広げ、SBTの認証取得を目指して、資源・エネルギー消費の抑制など、脱炭素に向けた取り組みを推進しています。

CO2排出削減目標

